



コロナ危機乗り越えて 新しい日本を

日本共産党とはどんな政党か、コロナ問題でどんな役割を果たしているのか、紹介します。

#困ったときは共産党

「#困ったときは共産党に相談しよう」。こんなツイートが広がっています。共産党は、草の根で地方議員、党員、党支部が地域の困り事の相談、解決へ力を尽くしています。

「自粛と一体に補償を」などを政府に提起。一律10万円支給をはじめ、医療・検査体制の拡充、家賃支援、雇用調整助成金の引き上げなどが実現しました。

異常なゆがみただす党

財界中心

「構造改革」の名で公立病院の統廃合、保健所の削減が続きました。コロナ危機の中で、市場原理と大企業のもうけ優先の新自由主義を問う声が広がっています。財界中心のゆがみをただし、暮らしと福祉に手厚い国づくりが必要です。

米国いなり

韓国では米国からの武器購入を先送りし、コロナ対策財源に充てました。日本もトランプ言いなりの兵器爆買いをやめるべきです。共産党は「日米同盟絶対」の根本にある安保条約を廃棄し、対等・平等の日米関係をと訴えています。

国民の苦難あるところ…

「国民の苦難あるところ日本共産党あり」は立党の精神です。1995年の阪神・淡路大震災。共産党は直後から救援活動を開始、国会でいち早く被災者への個人補償を求めました。作家の小田実さんなど市民との共同で政治を動かし、被災者生活再建支援法が実現しました。



“米軍基地建設費をコロナ対策に回せ”と訴え、過去最高7議席となった共産党沖縄県議団=8日、那覇市(「しんぶん赤旗」提供)

「かつてよりよい状態に」グテーレス 国連事務総長

国連のグテーレス事務総長は「コロナ後」の世界について『原状回復』だけでは足りない。かつてより良い状態に復帰することです」と訴えています。

共産党の若者向けサイト オープン!

共産党の若者向けサイトがオープン。コロナ、学費、ジェンダー平等などを分かりやすく伝えています。



共同の力で変革すすめる

新自由主義批判で一致 格差拡大・分断ノ

立憲民主党の枝野幸男代表が政権構想私案を発表した中で、「新自由主義を変えなくてはいけない」と表明。共産党の志位和夫委員長は「大事な前向きな動き。引き続き話し合っていきたい」と応じました。野党共闘の発展の中で、共通の政策的土台が広がっています。

国民と力合わせ未来をひらく—この党を強く大きくすることは、市民と野党の共闘を発展させ、コロナ危機を乗り越える新たな政治をつくる一番の力になります。